

日田支部総会・懇親会実施報告

令和6年3月15日（金）に三浦洋一四極会会長・高見博之経済学部長・大島英明事務局長ご臨席の下、日田市中本町居酒屋「いちふく」で令和5年度日田支部総会を開催した。

支部会員の他、日田に赴任中の行政・金融機関会員含め総勢17名の参加となった。

富安大二郎支部会員（大59）の進行により、まず、高見学部長から「経済学的な考え方」のミニ講義を行っていただいた。新入学生へのガイダンスで扱われる内容ということで、経済学を学ぶ上でポイントとなる視点や考え方についての身近な事例をもとにした分かり易い説明があり、「硬くなった頭が解きほぐされたようだ」、「学生時代にもどったような若々しい気分を味わうことができた」とする声があった。

支部総会では、佐藤学支部長（大34）から、本部が新たに始めた参加費助成等の支部支援事業に沿う取組みを今後も続け、参加者増などの活動拡充につなげていきたいとする挨拶があった。

中野哲朗支部会員（大47）が昨春の統一地方選挙で大分県議会議員に選出されたことの報告があった。

三浦会長から来賓挨拶があり、経済学部創立100周年記念事業への協力の謝意と、集まった基金をできるだけ支部の強化や現役学生への支援に活用していくこと、令和7年に迎える四極会100周年記念事業は支部に還元する方向で検討中であることなどの説明があった、又、現在6名の四極会員が大分県議会議員に選出され一大勢力を成しているとの発言もあった。

議事に移り、事務局から令和4年度の事業報告、会計報告について資料に沿った説明があり承認された。

引き続き行われた懇親会は、今回も石橋雅裕支部会員（大10）の発声による乾杯で始まり、和やかな雰囲気の中、各会員からの自己紹介、寮歌、逍遥歌、校歌の熱唱の後、記念撮影を行い、最後は梶原秀一副支部長（大34）による日田式の締め、盛会のうちに閉会を迎えることができた。

三浦会長からの挨拶の中でも触れていただいたが、今回は、数年ぶりの参加者1名、初参加者2名と昨年より支部会員参加者が増えた。

本部からの助成事業の活用や経済学部以外の大分大学出身者の参加を含め、まずは支部総会参加者掘り起こしに努め、ネットワークの輪を広げていきたい。

森崎 郁朗（大33）記



日田支部総会・懇親会 2024. 3. 15 居酒屋「いちふく」